



今月の表紙

田んぼリンクが今期初オープンとなった1月20日、川俣小学校の1年生が天然のスケートリンクを楽しみました。そりを引っ張る齋藤碧羽くとそりに乗る高木風花さん、とっても楽しそうです！みなさんの冬の楽しみはありますか？



マチを好きになるアプリ



▼ダウンロードはこちらから



ios用



android用

▼川俣町公式ホームページ・各種 SNS はこちら



Instagram



X



Facebook



Ka-LINE

毎月1日発行

川俣町役場（福島県伊達郡川俣町字五百田 30）



Tel (024)566-2111

https://www.town.kawamata.lg.jp/

E-mail:soumu@town.kawamata.lg.jp



CONTENTS - 主な内容 - 2026_3 March

03 川俣美より

川俣町と近畿大学の14年に渡る挑戦

04 震災復興のあゆみ

06 氷祭

08 鳥獣被害対策講習会/川俣ロードレース大会

10 地元密着通信

12 まちのわだい

14 今月のスマイル/地域おこし協力隊活動日誌

16 子育て情報navi/健康だより

18 第51回衆議院議員総選挙投票結果

20 各課からのお知らせ

28 わたしの夢

暮らしの手帳

人の動き -population-
令和8年2月1日現在（前月比）

人口	10,576 (-30)
男	5,232 (-18)
女	5,344 (-12)
世帯	4,619 (-15)

今月の休日当番医 -doctor-

1日	済生会川俣病院	TEL 566-2323
8日	済生会春日診療所	TEL 566-2707
15日	村上医院	TEL 565-3637
20日	済生会川俣病院	TEL 566-2323
22日	あんざい整形外科クリニック	TEL 565-3511
29日	十二社内科外科	TEL 597-8907

救急車を呼ぶべきか迷ったら（24時間対応）

7119 福島県救急電話相談 ※繋がらない場合は 024-524-3020 まで

毎日（午後6時～翌朝8時）の子どもの症状の相談

8000 福島県こども救急電話相談 ※繋がらない場合は 024-521-3790 まで



文化財講座
江戸時代から明治時代にかけて川俣には多くの俳人たちがいました。当時の人々にとって、俳諧は娯楽であり教養であり、地域の文化水準を示す指標の一つでした。

川俣の俳諧

今回の講座では、俳諧を嗜む人々の存在に注目し、養蚕業による繁栄の陰で見過ごされがちな川俣の文化的側面について紹介します。

3.14 土

10:30-12:00

中央公民館1階
第1・2展示研修室

講師 公益財団法人 福島県文化振興財団
歴史資料課
川俣町文化財保護審議会委員

山田 英明 氏

【お問い合わせ】中央公民館

TEL 024-565-2434

参加
無料

申込
不要

小原 徹 里菜

この街での暮らしが 私たちの日常に

徹：この町に移住してからすでに約1年半が経とうとしています。もともとこの街への移住を決めたきっかけは2つありました。1つ目は僕がリモートで仕事ができるようになったことです。もともと地方への移住を考えていましたが、仕事の都合で実現できずにいました。しかし、転職を機に、リモートワークが可能となり、関東に住んでいるメリットを見出せなくなったことが、移住の後押しとなりました。2つ目は移住サポートの手厚さです。川俣町はサポートが充実しており、関東では実現が難しいと考えていた一戸建てを購入することができました。

里：実際に移住してみると、隣町に住んでいたはずなのに全然知らない魅力があってこの町の色々なところに惹かれました。参加した移住ツアーでも町の人の温かさや先輩移住者との会話、職員の熱意を感じることができてとても印象に残っています。
徹：もともと持っていた田舎のイメージが一新されるくらいこの町での暮らしは楽しいです。

最近では、移住者の知人夫婦と峠の森自然公園にデイキャンプをしに行ったり、近くにオープンしたカフェに通ったりと都会にいたころより充実した日々を過ごしています。移住した当初は、電車のない生活や街灯の少ない夜に不安になることもありましたが、最近では2人で散歩したり、天然のプラネタリウムを観るという日常になりました。



自宅でリモートワークをする徹さん



近くのカフェでゆっくりと読書を楽しむ2人



趣味の服作りを楽しむ里菜さん